

令和元年度 二学期終業式 校長式辞

うれしい話をします。2020年東京五輪パラリンピックの聖火リレーのルートが発表されました。県内で1市2か所は、島田市だけです。6月24日の市内到着場所は、「茶の都ミュージアム」と「おび通り」になります。皆さんも一生に一度の、街の盛り上がりを体験することと思います。

二つめは、11月30日に静岡県市町対抗駅伝があり島田市が今年、躍進しました。それには、県で毎年優勝争いをしている島田高校陸上部の力が大きく影響したと思います。ちょうど明日22日、京都で全国高校駅伝大会が行われます。その全国大会に出場する島田高校のキャプテンをやっているのが、島二中卒業生の山本樹(いつき)くんです。「7年前の順位を破ること」と「その記録を更新すること」という山本君の目標が達成されるよう、山本樹(いつき)君へ、是非、エールを送りましょう。

さて、8月27日の炎天下から始まった長い2学期でしたが、本日21日を持って終了します。思い返せば、炎天下での体育大会練習と共に、2学期がスタートしました。また、今学期は、静岡交響楽団による音楽鑑賞教室、素晴らしい作品がズラリと並んだ文化祭展示部門と3年生のハイレベルな合唱、一方、部活動では新人戦など多くの大会や発表の機会がありました。それら中には、成功するばかりでなく、失敗も、挫折も、多くあったことと思います。勝ち負けなどの結果ではなく、みなさんが臨んだこと挑戦したことに価値があると思います。チャレンジする人ほど、当然、失敗や挫折も多くなります。その失敗や挫折が将来、皆さんをたくましくしてくれるのです。

そこで、二中学生に是非、身に付けてほしいと思うことがあります。目新しいものではなく「逆算方式」です。「まず、将来の夢や目標を持ちましょう。どのような仕事に就きたいのか決めましょう。欧米では多くの国の子供たちが10～11歳で自分の将来を決めます。皆さんは既に13～15歳、世界では、もう自分は何になりたいか決めている年齢です。元旦には、多くの二中学生が初詣に行くと思います。その時は、是非、自分の将来の夢や目標を祈願してみましょう。

校長 池谷英人